

2015年 第2回 Chapter Operations Committee Meeting 議事録

1. 日時：2015年11月18日（水） 14:00～15:45
2. 場所：機械振興会館
3. 出席者：
 - ・ Chapter Operations Committee : Chair 杉山 昭彦, Vice Chair 藤島 実, Secretary 市毛 弘一
 - ・ Japan Council : Secretary 原崎 秀信, Treasurer 藤代 博記
 - ・ 仙台支部 Chap. Operations Comm. Chair : 佐藤 源之, 東京支部 Chap. Operations Comm. Chair : 前田 英作 (代理 : 木村 昭吾), 関西支部 Chap. Operations Comm. Chair : 梶川 嘉延, 広島支部 Chap. Operations Comm. Chair : 李 仕剛 (代理 : 佐々木 豊)
 - ・ Chapter Chairs: 54名 (Japan Office, 代理を含む), 事務局 4名

5. 議事

(1) 議事録確認

資料(1)「2015年第1回 Chapter Operations Committee Meeting 議事録(案)」に基づいて杉山 Chair より説明があり、前回 Meeting の議事録が承認された。

(2) IEEE Japan Council 関係

2-1 2015年第2回理事会報告

- ・ 原崎 JC Secretary より、資料(2-1)「2015年第2回 IEEE Japan Council 理事会議事録」に基づき、理事会での審議事項に関する説明があった。

2-2 2015年 Chapter の本部報告提出書類について

- ・ 杉山 Chair より、資料(2-2)「2015年 Chapter の本部報告提出書類について」に基づき、提出書類についての説明があった。
 - 例年通り、3つの書類（2016年 Chapter 役員選出届、2015年 Meeting Report、2015年会計報告）を提出してほしいとの依頼があった。締切および提出先は資料を参照のこと。
 - 現在は Section 移行手続き中なので注意が必要。詳細は各支部の Secretary/Treasurer に問い合わせしてほしい。
 - 藤代 JC Treasurer より、東京支部傘下に移行した Chapter につい

ては、Netsuite のアカウント設定が完了していないことが報告された。設定が完了したら各 Chapter に連絡するとのこと。

(3) Chapter Operations Committee 関係

3-1 Chapter Operations Committee 活動報告並びに 2016 年度の活動計画

・ 杉山 Chair より、資料(3-1)「Chapter Operations Committee 活動報告並びに 2016 年度の活動計画」に基づいて、今年度の活動と来年度の計画に関する報告があった。

- 事務局より、Chapter リポートについて補足説明があった。基本は 1 チャプターあたり 200 ドル、期限までに各種報告がなされれば 10%プラス。さらに、6 回以上の technical meeting を開催することで 75 ドル上乗せされ、最大で 295 ドルとなる。
- 2016 年の Chapter 支援費は、リポートを除いて（分けて）500 万円の予算を申請する予定である。
- 資料 P.20 中段の表の下：「22015 年」⇒「2015 年」に修正。
- Award 登録について、新様式での申請の方が不備は少ないので、なるべく新様式での申請をお願いしたいとの依頼があった。
- Section 傘下への移行について、これまでのところ 10 Chapter が未着手である。今年度中にすべて移行できるように支援したい。
- 原崎 JC secretary より、支援費の予算額について補足説明があった。現在は円安が進行しており、JC としては繰越金が増える見込みでもあるので、各 chapter からの活発な申請をお願いしたい。

3-2 2015 年 Chapter 支援費運用実績および申請状況

・ 杉山 Chair より、資料(別紙：1)「2015 年 Chapter 支援費運用実績および申請状況」、および(別紙：2)「2015 年 Chapter Award 登録状況一覧」に基づき、Chapter 支援費の申請および Award 登録状況について説明があった。

3-3 JC Chapter の Section 傘下への移行について

・ 杉山 Chair より、資料(3-3-1)「2014-2015 年 Chapter 支部移行状況」に基づき、移行状況に関する説明があった。

- Chapter から Section 傘下への移行について、未申請で着手していない Chapter の代表の方とは個別に相談・支援したいので、終了後に残ってほしいとの依頼があった。

- ・原崎 JC secretary より、資料(3-3-2)「Joint Chapter 名称について」の説明があった。
 - Japan Chapter の名称についてばらつきがある。ばらつきがあるままにするか、それとも統一すべきか、議論をお願いしたい。
- ・議論の結果、名称は統一せずに、当面はこのまま運用していくことになった。今後必要になった場合は、その時点で検討する。

3-4 Chapter の Technical Co-Sponsorship(TCS)について

- ・原崎 JC Secretary より、資料 (3-4)「Chapter の Technical Co-Sponsorship (TCS)について」の説明がなされた。
 - 2015年12月31日以降に開催される学会等で、IEEE側が Financial Sponsor として関与せずに、各 Chapter 等が協賛(technical co-sponsor)する場合は、TCS 毎に 1,000 ドル、さらに IEEE Xplore に論文を掲載する場合は 1 論文あたり 15 ドルを要求することに決定した、との説明があった。ただし、その費用負担をどこに求めるかなどは、現在 MGA で検討中である。

3-5 Chapter ホームページの運用状況

- ・杉山 Chair より、資料(3-6)「Chapter のホームページの運用状況」について、資料の通りなので確認をお願いしたいとの報告があった。

(4) その他報告

4-1 IEEE Japan Council/Tokyo Section の web・メールサーバ更新について

- ・原崎 JC Secretary より、資料(4-1)「IEEE Japan Council/Tokyo Section の web・メールサーバ更新について」の説明がなされた。
 - web・メールサーバの老朽化対応および経費削減を目的として、サーバを更新する予定であることが説明された。

(5) 各 Chapter の活動報告

- ・時間の都合で、各 Chapter からの報告は割愛した (11月17日に事務局からメール配信された「Chapter 活動報告 (2015年6月～2015年11月)」を参照のこと)。

以上